

第4回

新宿区ユニバーサルデザイン

まちづくり審議会

(書面会議)

新宿区都市計画部景観・まちづくり課

第4回新宿区景観まちづくり審議会

1 実施概要

開催形式	書面会議
議事内容	<p>[審議] 新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例に基づく整備基準の変更について</p> <p>[報告] 令和3年度新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例に基づく事前協議及び届出状況</p>
実施スケジュール	<p>報告資料・意見書等の郵送</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 令和4年2月4日発送 ● 意見書返信期限：令和4年2月14日 ● 意見：2のとおり
実施結果	<p>期限内に意見書の返信があった委員：18名</p> <p>→委員18名が会議に出席し、過半数の委員が出席したため、会議が開催されたものとする。</p>

2 主なご意見

(1) [審議] 新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例に基づく整備基準の変更について

委員名	意見の要旨
全委員	提案内容に支障なし
岡村委員	今回の提案内容に支障はありませんが、近い将来、「車椅子使用者用便房」の名称や表示方法については、今回の提案の効果測定を取りつつ、検討していくことを期待しております。
竹内委員	<p>改正概要①出入口表示</p> <p>名称変更で「誰でもトイレ」の名称を「車椅子使用者用便房」に変更すると、車いす使用者限定のように受取れるが、出入口の表示は名称でなくピクトグラムにより行う事で、ピクトグラムの男女マーク表示を男女誰でも利用できること認識されればよいと思います。</p>
	<p>改正概要②名称改正</p> <p>東京都「福祉のまちづくり条例」と新宿区「ユニバーサルデザインまちづくり条例」の同等以上の措置に関する整合性をとる上で止むを得ないものとしします。</p>

飯塚委員	<p>車椅子の表示だけでなくピクトグラムで利用対象者を明確にしてわかりやすくなったと思います。</p> <p>名称については、多目的トイレ、多機能トイレ、だれでもトイレなどの通称で呼ぶことがありましたが「バリアフリートイレ」とすればさらにわかりやすくなると思います。</p>
高橋委員	<p>機能分散化した場合、分散した場合は何処にあるかすぐ判断できるサインも必要ではないでしょうか？所在をわかり易くすることも大事だと思います。</p>